
人間兵器実験 失敗作連合組合

世道 楽普己

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人間兵器実験 失敗作連合組合

【Nコード】

N3110BA

【作者名】

世道 楽普己

【あらすじ】

人間兵器の実験を、一般人で試す組織を壊滅すべく、あるグループが動き出す。

グループの名は、元の（M）体に（K）戻ろう（M）でMKM。今、二人の中学生が、元の体に戻るため、本当の力を発揮する。

第1話 始まり

ここは、創立40周年を迎えた平陽中学校。

しかし、周りからは不思議中学校と言われ、避けられていた。そのせいか、最近生徒数が減ってきた。

なぜなら、10年に一度、この学校に不思議な出来事が起きているからだ。

最初の犠牲者は、創立10周年記念式典の最中に、5人も同時に倒れ、全員死亡した。

その10年後、生徒が鳥になるという、謎の現象が起こった。

そして、30周年記念のとき、学校のシンボルだった、樹齢100年の桜が燃えた。しかし10日後に、綺麗なもとの姿で、校庭に生えていた。

そして、今日が創立40周年。

新たな犠牲が増えようとしていた。

12:30

昼の弁当TIMEが終わって、お楽しみの昼休みがやってきた。

ダダダダダダダ

一人の少年が、階段をかけ上がっていた。

目的地は、最近起きた転落事故が原因で、立ち入り禁止になった、屋上だ。

転落した少年は、運良く陸上部の運んでいた、高跳びのマットの上に落ちて助かったが、校長の判断で、立ち入り禁止になった。

ドア見えてきた。

少年は思いっきりドアを開けた。

ドン

何かとぶつかった。

「痛っ」

ぶつかったのは、昼寝をしていた少年だった。

「あつ、ごめん」

何気ない言葉をかけて、二人は昼寝を始めた。

二人に、不幸な人生が迫っているとも知らずに。

目が覚めた。

パトカーのサイレンの音で。

悲鳴も混じっている。

ドドドドドドドド

何かが迫ってくる。

ドアが開いた。その瞬間、入ってきた男に心臓を、銃で撃ち抜かれた。

二人は、その場にたおれこんだ。

意識がだんだん遠くなっていく。

第2話 遠藤死す

被害者は、最初から屋上に居た少年、千葉 沙汰と、階段をかけ上がっていた少年、遠藤 竜御だ。

千葉の目が覚めた。

「助かった。」

千葉は、安心と共に、体に異変があるような感じがした。

隣のベッドには、遠藤らしき人が寝ていた。

顔には白い布が被さっている。

どうやら、助からなかったようだ。

すると、病室に医師が入ってきた。

「いやー千葉さん。奇跡ですよ。」

「何が？」

千葉が問う。

「心臓を銃弾が貫通したはずなのに、心臓の傷が治っているんですよ。」

君、何か特殊な能力を持ってるんじゃないですか。
あれから何か、体に異変はございませんか？」

千葉は、医師の質問に少し当てはまることがあった。

「そういえば、何か体に変なんですよね。」

何か体にもう一人、いるような気がするんですよね。」

すると、千葉の右手から顔が浮かび上がってきた。

「ギャーーーーーーー」

千葉の悲鳴が病室に響く。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3110ba/>

人間兵器実験 失敗作連合組合

2012年1月10日00時52分発行